

第12回 TOYOURA世界ホタテ釣り選手権大会 ～ 競 技 規 則 ～

- 競技方法
- ・水槽内にいる口の開いたホタテ貝に専用仕掛けを入れ、口を閉じた瞬間に釣り上げる競技。
 - ・1試合の競技時間は3分間（決勝戦は3分×2ラウンド実施）
 - ・釣ったホタテは競技者本人が外し、計測バケツへ入れる。
 - ・競技中何らかの問題が発生した場合、競技を一時中断する。
 - ・中断時は競技時間をストップする。
 - ・組み合わせ抽選は主催者にて厳正に行う。
 - ・1試合4～8名のトーナメント制（全15試合）
 - ・勝敗の判定は釣った枚数が多い者の勝ちとする。
 - ・枚数が同じ場合は釣ったホタテの総重量が多い者の勝ちとする。
ただし、勝敗判定で総重量差が15グラム以内の場合は、該当選手によるサドンデスの1枚早釣りで勝敗を決める。
- 使用釣具
- ・使用する釣具一式は主催者が用意するものに限る。
- 禁止行為
- ・禁止行為に対しては競技審判員からの注意・警告あり。
 - ・審判員の判定が最終のものであり、判定に対する抗議は出来ない。

【注意】 イエローホタテ ※15秒間の競技停止処分

- ・他の選手の競技を妨害する行為
- ・竿のグリップに巻いてある赤いテープ部分以外を持つての釣り行為
- ・竿に釣糸を巻きつける行為
- ・仕掛けが水中にある時に釣糸・仕掛けに手を触れる行為
- ・ホタテが水面に触れている状態で、ホタテをつかむ行為
- ・開始時及び再開時におけるフライング行為
(スタート合図前に仕掛けを水面につけてはいけない)
- ・竿先、または手を水面につける行為
- ・釣糸をホタテに巻きつけて釣り上げる行為
- ・豊浦産ホタテを侮辱する行為（ホタテは愛情こめて大切に）

【警告】 レッドホタテ ※失格及び競技終了

- ・危険と見なす行為
- ・故意に他の選手の競技を妨害する行為
- ・判定に対する執拗な抗議行為